

会 議 録

会議の名称	令和4年度第3回 本庄市交通政策協議会		
開催日時	令和4年11月16日(水)	午前・ 午後	1時30分から 3時00分まで
開催場所	本庄市役所 大会議室		
出席者	区 分	職 名	氏 名
	1号委員	本庄市副市長	山下部 勝
	2号委員	朝日自動車(株) 運輸部 部次長	田沼 健一
		十王自動車(株) 代表取締役 専務	石倉 実希雄
		一般社団法人埼玉県バス協会 専務理事	関根 肇
	3号委員	本庄観光(株) 代表取締役	山田 三二
	6号委員	共栄(本庄) 自治会長	黒澤 一雄
		本庄市商工会議所 専務理事	田中 一成
		児玉商工会 会長	江原 貞治
		本庄市身体障害者福祉会 会長	種村 朋文
	7号委員	本庄警察署交通課 課長	笹原 久雄(代理)
	8号委員	児玉警察署交通課 課長	金子 昇(代理)
	9号委員	埼玉県企画財政部交通政策課 主査	西野 利彦
	11号委員	国土交通省関東地方整備局建政部 都市調整官	大関 弘之
	12号委員	埼玉県本庄県土整備事務所 道路部長	岡本 史靖
13号委員	早稲田大学 名誉教授	浅野 光行	
	本庄市議会 議員	林 富司	
事務局：齊藤都市整備部長、栗原都市整備部次長、茂木都市計画課長、笠原副参事、小暮課長補佐、菊池主任			
欠席者	区 分	職 名	氏 名
	3号委員	武蔵観光(株) 総務部長	家内 知宣
	4号委員	本庄地区タクシー協議会 会長	神宮 つぐよ
		一般社団法人埼玉県乗用自動車協会 専務理事	高原 昭
	5号委員	朝日自動車労働組合 執行委員長	飯塚 光弘
	6号委員	本庄市老人クラブ連合会 副会長	柳田 信
	10号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官	小川 ゆかり
12号委員	国土交通省大宮国道事務所 所長	阿部 俊彦	

議 題 (次 第)	1. 開 会 2. 挨拶 3. 議 事 (1) 地域公共交通計画策定に係る各種意識調査結果について (2) 地域公共交通に関する現状整理と課題について (3) 地域公共交通計画の基本方針と目標の骨子(案) 4. 報告事項 5. 閉 会
配 付 資 料	・令和4年度第3回本庄市交通政策協議会 次第 ・委員名簿 ・資料1～3 ・参考資料1、2
その他特記事項	
主 管 課	都市計画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
司 会	<p>定刻となりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>協議会につきましては、本庄市交通政策協議会設置要綱第6条第5項により、原則として公開により開催することになっております。</p> <p>本日の協議会につきましては、市のホームページで傍聴のご案内をいたしました。希望者はございませんでしたので、ご報告させていただきます。</p> <p>なお、会議録につきましては、発言した個人を伏せたうえで公開となりますので、ご了承ください。</p> <p>皆さまにはお忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。私は、本日の司会進行を務めさせていただきます。都市整備部都市計画課長の茂木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>これより令和4年度第3回本庄市交通政策協議会を開会いたします。</p> <p>なお、本日は地域公共交通計画の策定業務を委託しております、国際航業株式会社の担当者も同席しておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>会議に先立ちまして、事務局から会議の成立についてのご報告と配布資料の確認をさせていただきます。</p>
事務局	<p>設置要綱第6条第2項に「会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない。」と規定しております。</p> <p>本日、出席しております委員は、23名中16名であります。よって、本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>続いて、お手元に配布してございます資料の確認をさせていただきます。配布資料に不足がございましたら、事務局までお申し出ください。</p>

	い。
司 会	<p>それでは、お手元に配布されております次第に従いまして、進めさせていただきます。</p> <p>開会にあたりまして、山下部会長より、挨拶をお願いいたします。</p>
会 長	(挨拶省略)
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日の会議のタイムスケジュールでございますが、次第の議事(1)及び(2)については、質疑を含めて1時間、議事(3)については、質疑を含めて30分程度を予定しております。</p> <p>なお、報告事項といたしまして、令和4年度第1回本庄市交通政策協議会の会議録、路線バス「児玉線」の延伸に関する進捗状況、次回会議の日程について、委員の皆様にご報告をさせていただき、終了時刻は、午後3時頃を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これより議事に移ります。設置要綱第6条第1項の規定によりまして、本会議の議長は、会長が務めることとされておりますので、山下部会長に今後の進行をお願いいたします。</p>
会 長	<p>それでは、これより議事に移りたいと思います。</p> <p>会議の運営につきましては、スムーズにいきますようご協力をお願いいたします。</p> <p>まず、次第の3「議事」に入らせていただきます。議事(1)「地域公共交通計画策定に係る各種意識調査結果について」及び議事(2)「地域公共交通計画に関する現状整理と課題について」は関連がございますので、一括して事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>議事(1)(2)についてご説明いたします。</p> <p>説明につきましては、計画の策定業務を委託しております、国際航業株式会社の担当者よりご説明申し上げます。</p>
委託業者	<p>≪議事(1) 地域公共交通計画策定に係る各種意識調査結果について・議事(2)「地域公共交通計画に関する現状整理と課題について」≫説明</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまのアンケート調査結果及び現状整理と課題につきまして、皆様方から、ご質問、ご意見等ございましたら、よろしくお願いいたします。</p>
委 員	<p>先ほどの、「デマンドバスの予約について不満が多くある」という点について意見を述べさせていただきます。現在の予約方法は基本的に電話ですが、電話予約の場合、聴覚障害者の方は予約ができません。予約対象者であるのに排除された、予約しようと思った時に予約ができないという状況があります。我々はファックス等で連絡を取り合っていますが、ファックスは一方通行であり、交互に情報を交換する点に関しては不便です。そのため、インターネットを利用した予約が、今後必要になると思います。今後の基本方針と目標の骨子等の中に、「障害者も利用がしやすい」という文言が書いてありましたが、基本的に利用がしやすいようにはではなく、利用ができない状況があり</p>

	<p>ます。その状況は今後の課題として、強く主張したいと思います。また、鉄道では、現在、駅の無人化がどんどん進んでおります。利便性だけではなく、障害者が利用した場合に今までのサービスをある程度担保できるような形での撤退なら問題ないのですが、現況はただ駅員がいなくなっただけとなっております。鉄道の場合だと、広域的に移動する障害者も当然おられますので、地元の利用者よりも本庄市外から来た利用者が大変不便だと思います。例えば、目の見えない障害者が無人駅に降りたら、どっちが出口なのか、どの方向に進めばいいのかわかりませんし、地元の障害者であってもいろんな形で不便が生じてしまいます。また、耳が聞こえない、言葉が発せられない方だと、情報がどこからも得られない状況であるため、ホワイトボード、電光掲示板等で電車の遅延や周囲の情報を知らせるような対策をしてもらいたいです。同じく、目の見えない方には音声案内等の対策をした上で、駅員を撤退していただきたいです。人員を削減するのであれば、せめて最低限のことは必要だと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。課題の中に障害者の方に対する対応というのもしっかりと入れて検討していくべきだというお話だったと思います。</p> <p>他にご意見、ご質問等はございますか。</p>
全委員	(質問等なし)
会 長	<p>他にございませんようですので、この結果について浅野先生からコメントいただければありがたいのですが、いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>非常に広範囲にわたる調査をしていただいて、ご苦労も多かったと思います。手際よく整理されているのが今日の資料だと思います。資料1の各種意識調査結果に関して、この場だけでは読み切れないところもたくさんありますが、私個人の感想としては、デマンドバス・シャトルバスに対するの市民の評価が思っていたより良いと思いました。そのため、問題を明らかにするような調査結果の整理をすると、良いところをもっと出てこないかというのが全体的な感想です。また、複数の意識調査結果がありますが、それらの関係が中々わかりづらいと思いました。今は各種意識調査別に整理しているのですが、それらを各種意識調査同士で繋げる、つまり横での整理を行い、その中から特徴を探していくことで、課題の発掘になるのかなというのが私の感想です。加えて、一番気になったのが乗合率で、タクシーとほとんど変わらない結果となっております。前に、私も関わった福島県のある町では、電話で予約を受けて、希望時間に予約が入っていても断らずに、自動的にルートをコンピューターで作っていきながら、上手く予約を回せるシステムを活用していました。今はAIのシステムも進んでいますので、是非、そういうことも参考にできるのではないかとということが気になりました。あと、細かいことですが、市民意識調査の家族構成の回答に関して、年代的に高齢者ばかりではない中で、なぜ45%も単身の方がいるのかなというのが大変気になりましたので、その部分を明らかにするためにも、横での整理を一度していただく</p>

	と、わかりやすくなるのではないかと思います。デマンドバス・シャトルバスの未利用者意識調査においては、自治会を通してデマンドバス・シャトルバスを利用していない方をピックアップしており、自治会自体が高齢になってくるということもあるため、その部分をわかりやすく整理していただければというのが感想でございます。
会 長	<p>ありがとうございます。やはり公共交通の中で路線バスとデマンドバスの横の繋がりだとかいろいろ考えていくべきであり、デマンドバスに関しても、乗合率を向上させていく中でAIの活用や他の委員の方からも「ITの利用が必須ではないか」というご意見もいただきました。そういった技術等を使った研究、検討をしていく必要があると思います。</p> <p>他に、ご意見、ご質問等はございますか。</p>
全委員	(質問等なし)
会 長	ご意見、ご質問等ないようですので、各種意識調査結果報告及び課題の整理については、このような形で協議会として承認していただくということで、よろしいでしょうか。
全委員	(異議なし)
会 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは議事(1)(2)については以上とさせていただいて、議事(3)「地域公共交通計画の基本方針と目標の骨子(案)」について、まず事務局の方から説明をお願いいたします。</p>
事務局	《議事(3) 地域公共交通計画の基本方針と目標の骨子(案)》説明
会 長	<p>ありがとうございました。本庄市の地域公共交通計画の基本方針、骨子でございます。基本理念としては、「誰もが安心して快適に公共交通を利用できるまち」で、基本方針を二つ、目標を三つ掲げて、各種の施策メニューの例示をさせていただきました。</p> <p>基本的に本庄市の地域公共交通計画というのは、現在の鉄道、路線バス、それを補完していくデマンドバス・シャトルバス、それからタクシーという形の公共交通がありますが、それを維持していく中で、目標を定めて課題を改善していこうという組み立て方になっているかと思えます。</p> <p>みなさまから、ご意見、ご質問がございましたらいただきたいと存じます。よろしく申し上げます。</p>
全委員	(質問等なし)
会 長	もしご意見、ご質問等ございませんでしたら、この件につきましても、浅野先生からコメントをいただけますでしょうか。
委 員	これについても大変よく整理できていると思いますが、いくつか気になる点があります。2列目の課題について、「高齢社会の到来」という大きな枠組みから、「デマンドバスの予約方法の改善」まで、同じ列で整理していますが、整理の仕方が他にあるのではないかと思います。例えば、最初に基本方針があり、今回の調査で明らかになった現在の課題が列挙された後に、目標を3つ掲げていますが、それを目標

	に照らして、現在こういう課題が明らかになっていて、それに対応する施策という流れで、整理の仕方を再度考えていただくとわかりやすくなります。また、施策では、短期的なものなのか、中期、長期的な話なのか、という仕分けもしておく、理解がしやすいかと思えます。
会 長	ありがとうございます。基本方針から目標を整理していく中で、長期的に取り組むべき課題、あるいは中期的・短期的に取り組むべき課題という時間軸をある程度定めて整理し、目標あるいは施策を展開していく、というような形にしていく方がわかりやすくなるのではないかというご意見だったかと思えます。 事務局の方から今のご意見に対して、何かございますか。
事務局	貴重なご意見ありがとうございます。こちらにつきましては、先ほどいただいたご意見を参考に、次回の会議までに整理の仕方について修正させていただきます。また、こちらの課題についても、長期、中期、短期という時間軸を設けた形でわかりやすい資料にさせていただきますと思います。
会 長	浅野先生からご意見をいただきまして、もう少しわかりやすく案を作り直すということでございます。 一部修正を加えながら次回の会議でご提案をさせていただくということによろしいでしょうか。
全委員	(異議なし)
会 長	それでは、基本的に、今回提案した基本理念、基本方針、骨子(案)については、一部修正を加えながら、次回までにご協議をいただくという形にさせていただければと思います。よろしく願いいたします。 議事(1)～(3)までご協議をいただきました。大変ありがとうございました。説明のボリュームが非常に多かったものですから、お時間の方を多くとらせていただきました。皆様からのご意見等をいただきありがとうございました。 それでは、議事につきましては、以上を持ちまして終了とさせていただきます。進行を事務局にお返ししたいと思います。ご協力ありがとうございました。
司 会	ありがとうございました。それでは、次第の4「報告事項」について、事務局よりご報告させていただきます。
事務局	≪次第(4)報告事項≫説明
司 会	ただ今の説明に関しまして、ご質問等ございますでしょうか。
全委員	(質問等なし)
司 会	ご質問がないようですので、報告事項については終了いたします。ありがとうございました。 それでは、以上を持ちまして、令和4年度第3回本庄市交通政策協議会を閉会とさせていただきます。今後も引き続き、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。本日はありがとうございました。